

詩・言語

90

目次

- 愚と罪源の構造
『パルチヴァール』の「tumpheit」にみる罪の様相
… 森下 勇矢 (1)
- 『新詩集』の植物的転回
… 山中 慎太郎 (19)
- 語っているのは誰なのか
ーフランツ・カフカの第三作品集を当初構成する予定だった三作品：『断食芸人』、
『最初の苦悩』、『小さな女性』について
… 三根 靖久 (39)
- 写真的断片の彼方
クラカウアー「写真」読解
… 深澤 一輝 (85)
- ローベルト・ムージルにおける「窓」という空間イメージ
… 五十嵐 遥也 (103)

※※※バックナンバー紹介※※※